

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業実績書

令和7年10月15日

団体名 あやべ丹の国まつり実行委員会

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	・観光振興事業の推進 ・青少年の健全育成
事業の名称	あやべ丹の国まつり
事業費 （市補助金）	1,495,268円 (720,000円)
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	・会場設置に関わる費用（会場費、音響費など） ・各イベントの運営費（出演団体への謝金、消耗品など） ・広報費（チラシ、新聞折込など）
事業実施期日	令和7年4月1日～令和7年5月31日
事業実施場所	各イベント会場並びに市街地商店街
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	市街地における綾部市の春を告げる市民参加のイベント ① 未来の広場（あやべグンゼスクエア、あやべ日東精工アリーナ） あやべグンゼスクエアにて、地元高校等の吹奏楽とダンス部のステージ発表、ドローンを活用したお菓子掴み、メイクアップ教室、石鹸釣りなど、子どもたちが楽しめるイベントを実施した。また、綾部市レクリエーション協会によるクラフト屋台、綾部ボーイスカウト第2団によるバザー等も実施した。 また、日東精工アリーナ駐車場にて、ペダルがない足蹴り自転車の走行会を初開催したほか、昨年大好評であった京都府警白バイ隊と綾部中学校吹奏楽部によるデモ走行を実施した。 ② 世界の広場（西町アイタウン1番街、I・Tビル） 商店街を歩行者天国とし、国際交流協会の協力のもと「ごみ分別ゲーム」と、世界各国の料理を味わえるブースを設けた。 また、I・Tビル2階にて、芸能発表会・さわやか展・お茶席を実施した。 ③ 丹の国グルメ広場（西町アイタウン2番街） 商店街を歩行者天国とし、綾部市内と近隣から19店舗が出店する丹の国グルメ広場を開催した。

補助金の効果(成果) (計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。)	入り込み客数 約7,000人 綾部市の春の一大イベントである「あやべ丹の国まつり」を本年も開催した。本年は「繋がりの力で、未来を拓く」をテーマに、「青少年の健全な育成」を掲げる「未来の広場」、「多文化共生」を掲げる「世界の広場」、「地域の魅力発掘」を掲げる「丹の国グルメ広場」の3つの広場を軸にまつり全体を再構築した。 「未来の広場」では、日東精工アリーナ駐車場にて足蹴り自転車の走行会を初開催するとともに、綾部警察署による啓発活動も併せて実施し、参加者に正しい交通ルールを学んでもらうことができた。 「世界の広場」では、アジア各国の料理の屋台が並ぶ中、中学生にも運営を手伝ってもらい綾部国際交流協会が「ごみ分別ゲーム」を実施したほか、外国人向けに茶席や生け花体験も行い、綾部市内にも増えつつある外国人との交流を図った。 「丹の国グルメ広場」では、綾部の名物グルメ発掘を目指して米と米粉をテーマに、おにぎりや米粉料理などを販売し、商店街を巡る参加者の郷土愛を育みながら、商店街の活性化においても一定の成果をもたらした。 当日は、由良川花庭園で開催された第32回あやべ由良川花壇展との相乗効果もあり、多くの来場者が訪れ、観光入込数の増加に繋がった。
---	---

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支計算書

令和7年10月15日

団体名 あやべ丹の国まつり実行委員会

（単位 円）

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金 負担金 協賛金 雑収入 繰越金	720,000 550,000 260,000 50 170,450	720,000 540,000 230,000 15,211 170,450	市補助金 参画4団体 地域17団体 預金利息 前年度繰越金
合 計		1,700,500	1,675,661	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	総務費 広報費 事業費 予備費	300,000 200,000 1,100,000 100,500	237,217 156,398 1,098,859 2,794	会議費、保険料など チラシ、折込料など 各団体イベント費 会場修繕対応
合 計		1,700,500	1,495,268	
差 引		0	180,393	